## 第二次川越市文化芸術振興計画(平成28年度~令和2年度) 計画の指標総括

Ī		指標	単位	基準値(※1)	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	最終
		担保		(H26年度)	(H28年度)	(H29年度)	(H30年度)	(R1年度)	(R2年度) (※4)	(R2年度)	評価 (※5)
	1	協働による文化芸術事業件数 (文化芸術振興課)	件	7	9	8	11	10	2	10	В

令和2年度の実績は新型コロナウイルスの影響を受けて減少したものの、平成28年度から令和元年度までの実施事業数が基準値を上回る安定した傾向を示し、平成30年度及び令和元年度実績値が目標値を達成したため、最終評価は「B」としました。

Ī		15 III		基準値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	最終
		指標	単位	(H26年度)	(H28年度)	(H29年度)	(H30年度)	(R1年度)	(R2年度) (※4)	(R2年度)	評価
	2	アウトリーチ(※2)実施件数 (文化芸術振興課)	件	-	7	13	18	19	9	10	Α

令和2年度の実績は新型コロナウイルスの影響を受けて減少したものの、平成28年度から令和元年度までの実施件数は年度ごとに増加し、平成29年度から令和元年度までの実績が目標値を上回ったため、最終評価は「A」としました。

	指標	単位	基準値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	最終
	担保	単1位	(H26年度)	(H28年度)	(H29年度)	(H30年度)	(R1年度)	(R2年度) (※4)	(R2年度)	評価
3	ウェスタ川越大ホール稼働率 (文化芸術振興課)	%	1	71.4	75.2	73.0	69.3	19.3	60.0	Α

令和2年度の実績は新型コロナウイルスの影響を受けて減少しましたが、ホールの稼働率は、高稼働な状況を継続し、平成28年度から令和元年度までは毎年目標値を上回る実績を上げたため、最終評価は「A」としました。

	指標	単位	基準値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	最終
	担保	単1位	(H26年度)	(H28年度)	(H29年度)	(H30年度)	(R1年度)	(R2年度) (※4)	(R2年度)	評価
4	文化施設(やまぶき会館、西文 化会館、南文化会館、川越駅 東口多目的ホール)の利用者 数 (文化芸術振興課)	人/年	311,899	301,354	280,143	282,212	262,100	94,626	321,000	O

文化施設(やまぶき会館、西文化会館、南文化会館、川越駅東口多目的ホール)の利用者数については、目標値に及びませんでした。平成29年度に一旦落ち込み平成30年度に多少回復したものの、R1年度以降は再び減少。各年度とも目標値に達せず、最終評価は「C」としました。

	+15.4布	** /*	基準値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	最終
	指標	単位	(H26年度)	(H28年度)	(H29年度)	(H30年度)	(R1年度)	(R2年度) (※4)	(R2年度)	評価
5	市立美術館常設展·特別展観 覧者数 (美術館)	人/年	67,652	69,736	70,903	87,989	58,545	9,133	69,000	В

新型コロナウイルスの影響を受けて令和2年度の観覧者は大きく減少しましたが、平成28年度から平成30年度まではいずれも目標値を上回っており、R1年度についても年度末のコロナによる施設休館までは概ね順調に推移していたことから、最終評価は「B」としました。

	指標	単位	基準値(※3)	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	最終
	1日1示	単位	(H26年度)	(H28年度)	(H29年度)	(H30年度)	(R1年度)	(R2年度)	(R2年度)	評価
6	最近1年間で文化芸術を鑑賞した人の割合 (文化芸術振興課)	%	73.9	_			67.3		80.0	О

最近1年間で文化芸術を鑑賞した人の割合は平成26年基準値の73.9%を下回る67.3%となったため、最終評価は「D」としました。

	指標	単位	基準値(※3)	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	最終
	1日1示	中位	(H26年度)	(H28年度)	(H29年度)	(H30年度)	(R1年度)	(R2年度)	(R2年度)	評価
7	最近1年間で自らが文化芸術 活動をした人の割合 (文化芸術振興課)	%	19.5	-	-	-	17.0	1	40.0	D

最近1年間で自らが文化芸術活動をした人の割合は平成26年度基準値の19.5%を下回る17.0%となったため、最終評価は「D」としました。

	指標	単位	基準値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	最終
	1日1示	単位	(H26年度)	(H28年度)	(H29年度)	(H30年度)	(R1年度)	(R2年度)	(R2年度)	評価
8	市·県·国指定等文化財数 (文化財保護課)	件	264	265	265	266	266	266	276	O

市・県・国指定等文化財数については、毎年、文化財候補物件の調査を実施してきました。その結果、指定件数は微増が見られるものの、ほぼ横ばいの状態で推移しており、目標値の指定件数には届かなかったため最終評価は「C」としました。

- (※1) 表内の「基準値」は、計画上「現在値(平成26年度)」と記しているものです。
- (※2) アウトリーチ:文化芸術に興味を持ってもらうために、地域に出張して普及啓発活動を行うこと。本市では、市内の小学校にアーティストを派遣し、ワークショップ付演奏会を行う「子どもの文化芸術体験事業」を実施しています。
- (※3) 成果指標の6及び7の「基準値」は平成26年度実施の「川越市文化芸術振興に関する意識調査」の回答によります。 この意識調査は、5年ごとに行っており、調査を実施しなかった年度の実績は「一」と表記しています。
- (※4) 指標1から5の令和2年度の実績値は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けました。
- (※5) 最終評価については、令和2年度の実績値だけでなく、その他の事業の実績や5年間の進捗状況などを踏まえ総合的に判断しています。

評価の目安	
Α	目標値に対して達成度が非常に高い
В	目標値に対して達成度が高い
С	目標値に対して達成度がやや低い
D	目標値に対して達成度が低い

## <第二次川越市文化芸術振興計画を振りかえって>

「第二次川越市文化芸術振興計画」では、平成28年度から令和2年度の5年間を計画期間とし、3つの基本理念「市民と、民間団体、事業者、行政が、互いに認め合い、ともに知恵と力を出し合い、みんなで魅力あるまちをつくります。」、「先人から受け継いだ歴史と文化を生かし、新たな価値を創造するまちをつくるとともに、心豊かな市民生活を未来に引き継ぐため、持続可能な文化芸術の振興を図ります。」、「文化の発信と交流を促し、成熟したまちにふさわしい文化芸術活動の充実を図ります。」を掲げ、本市の文化芸術の振興に取り組んできました。

計画最終年度の令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が中止となりましたが、そのような状況においても文化芸術活動の担い手である市民団体等との連携・協働を実施したり、ソーシャルディスタンスの確保、手指等の消毒、換気対策など感染症対策を徹底することでアウトリーチを実施、子供たちが文化芸術に親しむ機会をつくることが出来ました。一方で、ウェスタ川越の稼働状況は良いものの、その他の文化施設の利用者数が伸び悩むなど文化芸術に親しむ環境づくりについて課題も見えてきました。

令和3年度を始期とする「第三次文化芸術振興計画」では、第二次計画の成果や課題を踏まえ、「みんなで取り組む、市民誰もが親しめる、文化芸術の推進」を基本理念とし、引き続き市民団体等との連携・協働を図り、誰もが文化芸術に親しめるよう、更なる文化芸術の振興に取り組んでいきます。また、今後も新型コロナウイルス感染症は文化芸術活動に少なからず影響を与えることが想定されることから、従来とは異なる「新しい生活様式」を取り入れた文化芸術の在り方にも留意してまいります。